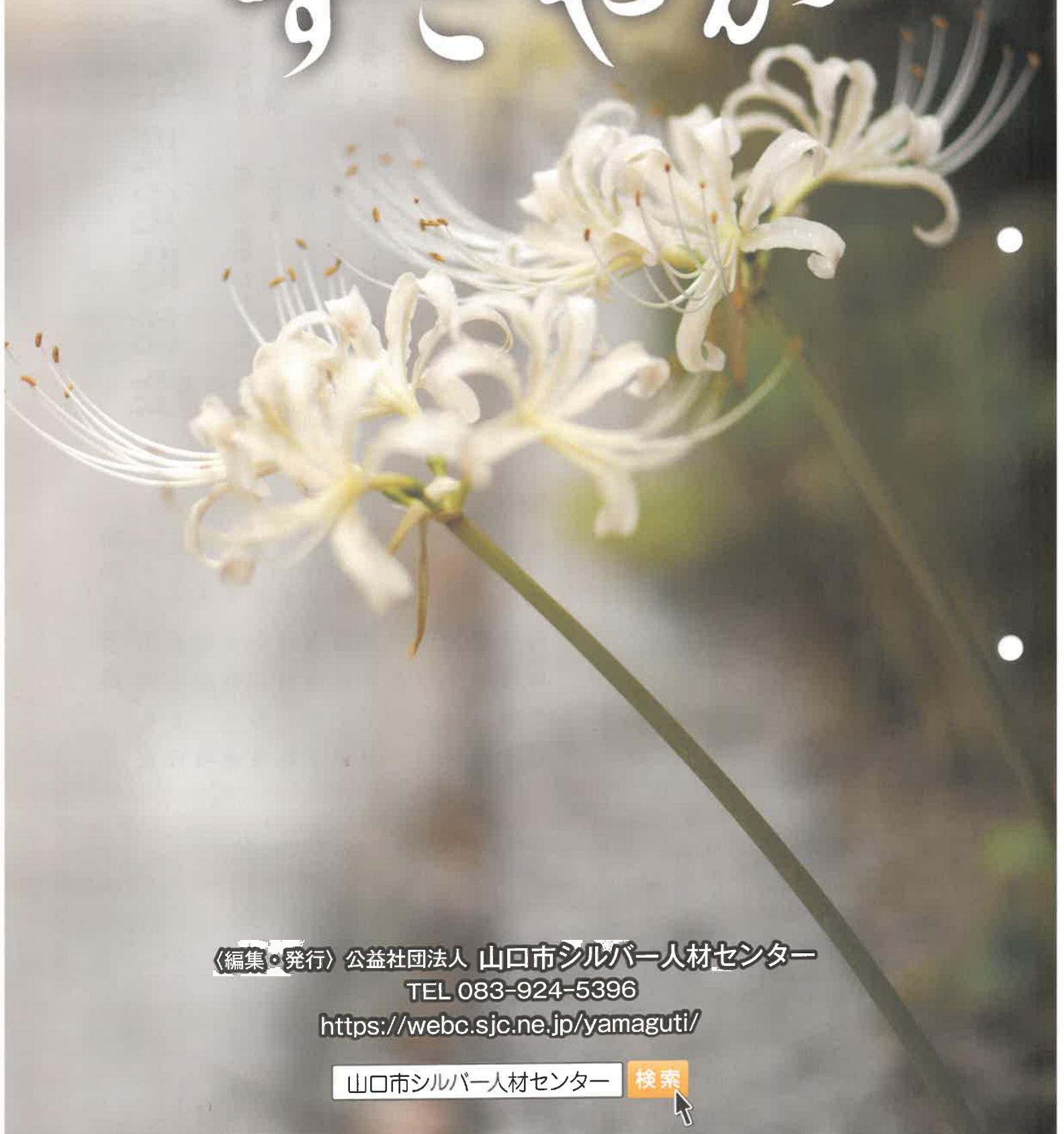


2023.9.1

No.90

すこやか



〈編集・発行〉 公益社団法人 山口市シルバー人材センター

TEL 083-924-5396

<https://webc.sjc.ne.jp/yamaguti/>

山口市シルバー人材センター

検索



# 令和5年度定時総会

令和5年度定時総会が6月2日、シルバー人材センター会議室において開催されました。

今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会員の委任状による出席と役員のみで実施されました。

今年度は会員総数1,104名（委任状提出者856名、出席役員14名）で、藤本浩充事務局長の司会で進められました。はじめに山根理事長より高齢化社会におけるシルバー人材センターを取りまく概況、令和5年度事業計画の主要事項について説明がありました。引き続き藤本事務局長より決議事項として議案第1号「令和4年度事業報告」議案第2号「令和4年度決議報告」について両議案の説明がありました。

次に監事を代表して内田信行氏より監査報告があり審議の結果

果、両議案とも満場一致で可決されました。

続いて議案第3号「当シルバー人材センターの役員の報酬等及び費用に関する規程の変更について」審議され審議の結果、可決されました。続いて議案第

4号「役員の選任」が上程され審議の結果、原案通り新役員として選任されました。

その後、緊急理事会において藤本浩充さんが常務理事として選任されました。



安全就業優良シルバー人材センターの対象として山口市シルバー人材センターが表彰されました。



県連合会会長表彰  
3年連続受賞

理事長	副理事長	山根	吉村	今井	原田	田中	田邊	河津	藤井	増山	竹田	井田	田邊	谷田	水島	井田	早宗	常春	正克	行良	靖義	行夫
監事	常務理事																					
監事	事務理事																					
監事	理事																					

県連合会会長表彰に引き続き剪定班の増田宗雄さんの「安全就業について」の事例発表がありました。自分の仕事においての思い込みと慣れによる失敗談を話され、事故防止のために発注者への確認が重要であること、事故防止のための情報の入手が必要であること等分かりやすいう発表をされました。



令和5年度  
安全就業推進大会

## シルバー人材センター事務局長に就任して



藤本 浩充



四月に事務局長を拝命いたしました藤本と申します。私は、令和三年三月に山口市を定年退職し、再任用職員として山口市リサイクルプラザの館長として二年間勤務いたしておりましたが、この度、市から派遣されてまいりました。リサイクルプラザでは、資源物の選別処理や分別の案内、自転車や家具の再生、館内の清掃と会員の皆さんには大変お世話になりました。リサイクルプラザは、山口市環境部資源循環推進課が所管する施設ですが、実は、この課が創設された平成十八年（二〇〇六年）四月に初代の課長（当時は、ごみ減量推進課という名称でした。）に任命され、市長からの辞令を受ける前、午前八時頃だったと思いますが、多くのシルバー

会員の皆さんとの顔合わせで、挨拶したこと覚えております。その頃、山口市においては、三R（リサイクル、リユース、リデュース）について、市民の皆さんに理解を深めていただきため、各町内会のステーションでの資源物分別をはじめ、リサイクルプラザで毎日のように行っていた自転車や家具の再生に、多くの会員の皆さんのお力を借りしておりました。それらの業務は市町合併や民間企業の参入等といった時代の変遷により、なくなってしましましたが、現在は、市民の皆さんの資源物分別意識の高まりとともに、年々その収集量が増えてきており、周布町ステーション等での案内をはじめ、リサイクルプラザの選別作業に、多くの会員の皆

さんにお手伝いいただいている状況です。

四月に事務局にまいりまして、様々な業務で多くの会員の方が働いておられることが知り、そのなかで、今年、三年連続で全就業の表彰を受けられ、大変喜ばしく感じるとともに、平素からの会員の皆さんの業務に対

した。

八月二十二日、山根理事長、國安副理事長、藤本事務局長が伊藤和貴山口市長、及び入江幸江市議会議長と富田正朗副議長を訪問し、令和五年度全国シルバー人材センター事業協会の決議書「地域社会に貢献するシルバー人材センターの決意と支援の要望」を提出しました。

この中で特に、市としての補助金の確保、適格請求書等保存方式（インボイス制度）への必要な措置について要望しました。



さんにお手伝いいただいている  
いる次第です。

今後も、山口市等が行ってお  
ります健康診査を受診されま  
で、健康に十分留意のうえ、安  
全に業務に携わっていただき、  
地域社会におおいに貢献されま  
すようお願いいたしまして挨拶  
といたします。

する意識の高さに感服いたして  
いる次第です。

今後も、山口市等が行ってお  
ります健康診査を受診されま  
で、健康に十分留意のうえ、安  
全に業務に携わっていただき、  
地域社会におおいに貢献されま  
すようお願いいたしまして挨拶  
といたします。

### 山口市長、市議会議長に事業支援を要請しました

一様々な場所で女性が活躍していますー

## 女性会員活躍中!!



庭木の剪定



施設洗濯



施設清掃



生活支援



ゴルフ場の受付



パソコン講座



ひとりが一つ仕事を開拓

## 花もめん工房

就業日

月・火・木  
10:00~15:00

就業場所

山口市シルバー  
人材センター2F

仕事の  
内容

和洋裁…リフォーム、仕立て、補正等  
小物…袋、帽子、アクセサリー等  
さをり織り

お気軽にご相談下さい。



## 花もめん展示販売

日時

9月30日(土)

10時~15時

場所

山口市菜香亭

花もめん一同心よりお待ちしています。



## デジタル活用支援推進事業

当センターは7月7日に総務省から正式に事業実施団体として採択されました。

現在山口市デジタル推進課と講座開催のスケジュール調整の結果、8月下旬から各地域交流センター他16会場で講座が始まりました。

山口市シルバー人材センター会員向けスマホ講座についても実施予定ですが詳細については未定です。



## アート習字教室

6月23日（金）10時からアート習字教室がシルバー会議室で行われました。同教室は書家の村上真実先生が主宰されております。

また、同教室は数年前から行なわれており、これまでも「赤レンガ」等において会員の作品発表会が行われてきました。コロナ禍のなかようやく教室が開かれました。

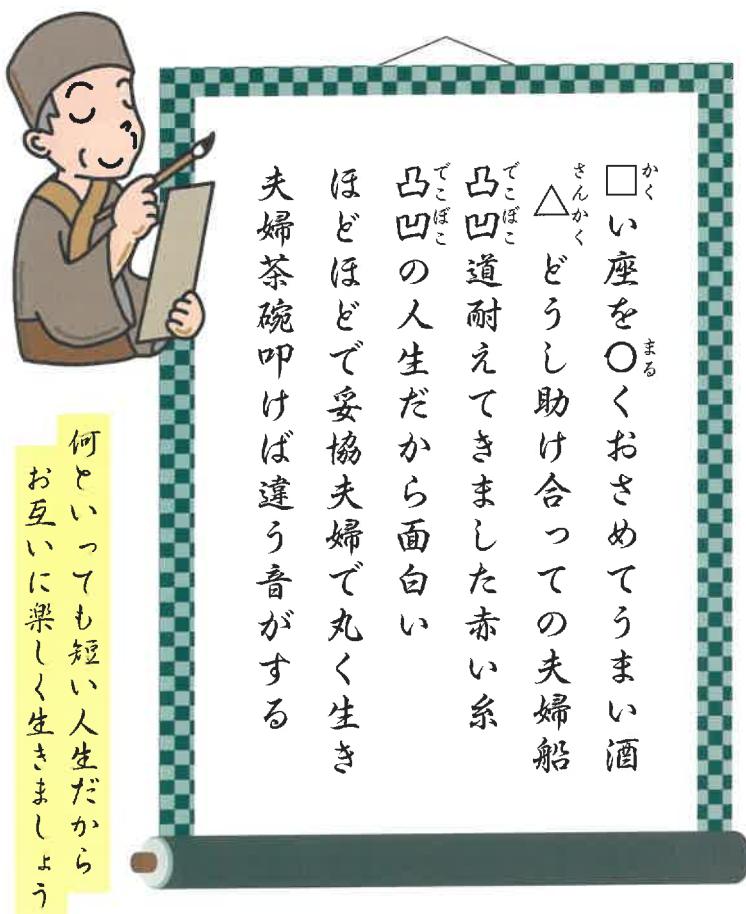
アート習字は脳の活性化を促す効果があるようです。会員の皆さんのが一層奨励されますことを祈念いたします。



## 川柳で人生を楽しく！

宮本仙舟(典彦)

私の理想は、各家庭が川柳を愛し、自作の川柳を妻や子供たちと共に、笑顔で語り合い、笑い合いながら夕食を共にする家庭であつたら良いと思うのである。また「川柳に自由あり」と



いう言葉があるが、私は形式からの自由、発想の自由、表現方法の自由がこの言葉の柱であると思う。会場で人間の心の奥をさりげない表現で詠い、人生の何たるかをうがちあうことがあり、さらにそれによつて人生が楽しくなるのであれば川柳は自由であるという言葉が生き生きと息吹いてくる。さて私の句を紹介。

□ い座を〇くおさめてうまい酒  
△ どうし助け合つての夫婦船  
凸 凹 道耐えてきました赤い糸  
凸凹の人生だから面白い  
ほどほどで妥協夫婦で丸く生き  
夫婦茶碗叩けば違う音がする

彼岸の頃になると毎年花を咲かせる彼岸花。花の好きな友人から分けてもらいました。今は少しの花が秋の訪れを爽やかに知らせてくれます。

撮影・文 理事長 山根良夫

### 編集後記

令和5年度定時総会は昨年同様会員の委任状による出席と役員のみで開催され、提出された議案は原案通り可決承認されました。内容を記載しています。この度、新事務局長の就任挨拶を記載させて戴いています。一読ください。

大殿地区会員、宮本典彦さんより、川柳で人生を楽しんでと応募戴きました。会員の皆さんからの投稿をお待ちしています。

コロナ感染者数も低減しつつ推移しておりますが引き続き用心が肝要であると思つています。



会員数  
(2023.8月末現在)

男性 684名  
女性 401名

合計 1,085名

表紙写真にひと言